



発行者 南河学園

発行責任者 園長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

http://www.nankagakuen.jp

Eメール: info@nankagakuen.jp

広報委員会

新年度を迎えて



理事長 伊藤正順

令和二年度は、新型コロナウイルスによるパンデミックで最悪の幕開けとなりました。百年前のスペイン風邪による世界の感染者五億人、死者四千から五千万人、日

本でも当時の人口の半分近い二千万人の感染者、四十万人の死者が出て以来、数回のパンデミックの中でも最大級のものであります。緊急事態宣言が解除されましたが、サイレントキャリアが多数存在する中で第二波三波のオーバーシュートが心配されます。学校においても分散登校・時間短縮授業・オンライン化・デジタル化等様々な方法が実施され、九月入学制度導入も検討されています。経済的にも窮迫する中の巣籠り状態での



常務理事 園長 伊山喜二

家庭の問題、子ども達の身体的・精神的なダメージを考慮し感染拡大防止・熱中症対策にも取り組まなければなりません。最後に医療関係者の皆様・施設関係者の皆様のご努力に感謝すると共にご健康を祈念いたします。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、感染拡大が続く中、新年度がスタートしました。しかし、現実は各学校の休校に伴い、子どもたちが生活する我々の児童養護施設は、対応に追われています。集団生活による感染リスクを気遣いながら、現場の職員は、子どもたちへの支援に目を配っています。わずかな緩みが、一気の感染拡大を招くこととなります。

このような状況の中ではありますが、子どもたちのために、職員一丸となって取り組んでいきますので、今年度も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。また、末尾になりますが、この間、個人または関係諸団体、各方面から、マスク、消毒液の衛生用品から、お菓子、玩具に至るまで沢山のご寄付、ご支援を賜り、誠に

今こそ職員一丸となつて

収束時期が見通せない以上、今しばらくは、この窮屈な暮らしの様々な場面で、一人ひとりが周りの人と心を重ね、自粛要請に真摯に心えていかなければなりません。日常通りとはいかなくとも、様々な工夫をして、暮らしの潤いを保ち、この難局を乗り越える努力を行っていきます。

にありがとうございます。「児童のみなさんへ」と手作りのマスクも頂戴いたしました。大切に使用させていただきます。原稿締切りの都合で今号にお名前掲載が出来ない方々が多数おられますことをお詫びいたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各学校が3月2日から休校となり、本園もかつてない長い春休みが始まりました。外出自粛が促される中、職員が館内で余暇を楽しみ過ごすにはどうすれば良いかと案を出し合い様々なことに取り組みました。まずはポスター制作です。お題は『感染症予防』です。小学生を中心に「手洗いうがいをするな！」「コロナウイルスに負けるな！」と熱いメッセージのこ

もったポスターが描かれ、学園の壁面に沢山飾られました。「これ、私が描いたんやで」と紹介する児童は、誇らしげな表情でした。外から帰った後や食事の前には全員がしっかりと手洗いうがいをすることができ、とても良い意識づけとなりました。

力のスピーカーを設置し、職員が持参した映画『ハリー・ポッター』の全シリーズを1週間かけて上映しました。「初めて観るから楽しみ」とワクワクドキドキな児童や「観た事あるけどもう一回観るねん」とニコニコ楽しみにしている児童がいました。上映終了後は「めっちゃ面白かった、明日も絶対観る」と意気込み、全シリーズを制覇

最後はおやつ作りです。小学校低学年はフルーチェ、小学校高学年以上はパンケーキを作りました。「私が作ったフルーチェです。どうぞお召し上がりください」とパン味のフルーチェを勧める児童のおかげで、パン味は即完売。パンケーキには生クリームやチョコレイトソースをたっぷりかけて頬張り、自

分で作ったおやつは「格別に美味しい」と笑顔が咲き誇りました。こうして、毎日毎日皆頑張つて自粛生活に協力し、館内で過ごしていました。

長い春休み

こんな風に過ごしていました

次はDVD映画鑑賞会です。食堂に大きなスクリーンと大迫

ニコニコ楽しみにしている児童がいました。上映終了後は「めっちゃ面白かった、明日も絶対観る」と意気込み、全シリーズを制覇

最後はおやつ作りです。小学校低学年はフルーチェ、小学校高学年以上はパンケーキを作りました。「私が作ったフルーチェです。どうぞお召し上がりください」とパン味のフルーチェを勧める児童のおかげで、パン味は即完売。パンケーキには生クリームやチョコレイトソースをたっぷりかけて頬張り、自

分で作ったおやつは「格別に美味しい」と笑顔が咲き誇りました。こうして、毎日毎日皆頑張つて自粛生活に協力し、館内で過ごしていました。



(5面に関連記事)

希望の旅立ち

退園式・退園パーティー

3月17日本園で退園式が行われました。今年は高校生1名と中学生2名が退園しました。冒頭に3名を紹介するスライドが上映されると幼い表情や懐かしい写真に会場は温かい雰囲気になりました。

理事長先生をはじめ附属保育園からも5人の先生がお祝品を贈呈してくださいました。また国分中学校からも校長先生をはじめ15名の先生が激励に駆けつけてくださいました。関係諸団体から退園生に祝いの品が送られ、またこの春から高校生になる進学生にもお祝いの品が贈呈されました。

理事長先生からは、ありがとうと言われる社会人になってほしい



厳粛な雰囲気の中で

と、また校長先生からは学園の歌を時々思い出して頑張ってくださいと祝辞が送られました。

長かった冬も終わり、心待ちにしていた暖かな春のおとずれを感じる今日の日に、私たちはこの南河学園を退園することになりました。退園するにあたり、お世話になった学校や学園、保育園の先生や学園の仲間たちに、退園生を代表して、一言お別れの言葉を言わせていただきます。

僕は5歳の時、二人の兄そして姉と一緒に南河学園にきました。入所当初は、まだ僕は小さかったので何も覚えていません。ただ、兄や姉と一緒にいたので寂しくはありませんでした。学園生活がスタートしてまもなく、母が亡くなった事を担当の先生から聞きました。当時私は、まだ小さかったのであまりその時の事を覚えていません。ただ、ずっと先生が側に居てくれていた事は今でも覚えています。小学生の時、外で遊ぶのが好きで同年の友達とよく一緒に公園

退園生との思い出が詰まった送辞が読まれる頃には職員から鼻をすする音が聞こえ始め、退園生から感謝の気持ちのこもった答辞が披露されるとあちらこちらからハンカチで目頭を押さえる仕草が見られました。去り行く退園生と見送る在園生、それぞれの気持ちを歌に託して「さくら（独唱）」と「糸」が合唱されました。退園生から来賓の方々にメッセージカードと鉢植えの花が手渡しされ、学校の先生方から直接激励の言葉をかけて頂きました。

で遊んでいました。小学校6年生の時、学園で出来たばかりのフットサル部に入りました。同年が多かった事もあり、ふざけ過ぎてよく監督に怒られました。大阪大会ではあと一步で近畿大会出場まで行きました。序盤2対0でリードし、チーム全員が完全に勝利したと意識していました。しかし、気が緩み同点に追いつかれ、そしてPK戦結果敗退。その時、すごく悔しかった事を今でも鮮明に覚えています。

答辞

(全文・原文のまま)

中学生になってから兄や姉が陸上部に入っていた影響もあり、自分も陸上部に入りました。また中学3年生の時、キャプテンにもなりました。同年のメンバーにも恵まれ、とても楽しいクラブ生活

こうして祝福の拍手に送られ無事に退園式は終了しました。



前途を祝し全員で乾杯

を送る事が出来ました。キャプテンを経験出来た事で自分自身の事だけでなく、常に周りの事を考える力が身につきました。



13年間の思いを言葉に

高校の進路を決める際、周りは受験モード。どちらかといえば勉強は得意な方ではありませんでしたが、学園から塾に通い進路について真剣に考えるようになりました。受験する志望校で悩んでいる時、中学校の担任の先生が親身になり話を聞いてくれました。受験

する高校を選ぶ際、陸上を続けたい気持ちと兄や姉が通っていたので、地元の府立高校に受験し、合格する事が出来ました。

期待と不安に気持ちが揺れ動きながらの高校生活がスタートしました。そんな中、授業中、友人とふざけてしまい学校から指導を受け、停学になり学園の先生には心配をかけてしまいました。高2の時ずっと続けてきた陸上でも、キャプテンという立場の重圧や部員をうまくまとめる事が出来ない歯痒さでうまうまいか途中で投げ出し、度々一度は辞めようと思っただ事もありました。そんな時、僕の周りには、親身になって相談にのってくれる友人や学園の先生がいました。先生方や友人のアドバイスがなければ最後までやり切る事が出来なかったと思います。(三面につづく)

パーティー仕様への模様替えと食事の配膳時間をはさんで、退園パーティーが開かれました。

テーブルの上に所狭しと並んだ料理に舌鼓を打ち、みんな満腹になりました。今年も給食会社マルワから調理員さんが立ち会って握り寿司をその場で振る舞ってください「お寿司や」「待ってました」と児童らは大喜び。パーティーがよりの楽しいものになりました。

児童会から寄せ書きと職員から記念のアルバムがプレゼントされ退園生からは記念の色紙が園長先生に手渡されました。3人それぞれ

れが自分の言葉で別れを告げパーティーの幕がおろされました。



ピースサインで記念撮影

4月から新しく学園に勤務された先生方です。

どうぞよろしくお願い致します。

①名前 ②趣味 ③好きな・嫌いな食べ物 ④特技 ⑤意気込み

- ①井上 和 (いのうえ かづき)
- ②銭湯に行くこと ③好・たこ焼き 嫌・クルミ
- ④どこでも寝られます
- ⑤未熟者ではありますが、よろしく願います！



- ①松尾 直子 (まつお なおこ)
- ②旅行 ③好・スパゲッティ 嫌・レバー
- ④買い物上手 ⑤子どもたちについて行けるくらい体力を付けなければなりません。頑張ります！



- ①松川 歩 (まつかわ あゆみ)
- ②歌うこと
- ③好・野菜特にアスパラ 嫌・卵 ④読書
- ⑤これから頑張るので、よろしく願います。



- ①山田 幸生 (やまだ さちお)
- ②読書 アニメを見る事、バスケットボール、
- ③好・スイーツ、パスタ 嫌・カレーのじゃがいも
- ④バルーンアート
- ⑤まだまだ未熟な所も多いですが、精一杯頑張ります。宜しく願致します。



- ①増田 奈美江 (ますだ なみえ)
- ②植物の名前調べ ③好・とんかつ 嫌・わさび
- ④バドミントン、自然遊び ⑤何事にも挑戦し、頑張る1年にしたいと思います。宜しく願います。



- ①伊藤 歩 (いとう あゆみ)
- ②カメラ
- ③好・お寿司 嫌・トマト ④歌を歌うこと
- ⑤子どもたちと楽しい思い出たくさん作る為に頑張ります。宜しく願います。



嬉しいお祝い会

新入学入園お祝い茶話会

4月1日、新しく1年生になる児童を対象に新入学入園お祝い茶話会が開かれました。

今年度は幼稚園児2名、小学生3名、中学生8名、高校生4名が参加しました。

名前と学年の紹介の後、園長先生からプレゼントとお祝いの言葉を頂きました。筆箱や下敷きなどの文房具、通学鞆、幼稚園で使うお弁当箱を頂き、「これ持って行く

コロナを持ち込むな

感染予防対策

緊急事態宣言後に本園では、児童へ手洗いやうがいや励行させると同時に、『館内へウイルスを持ち込むな！』を合言葉に正面玄関と児童玄関に消毒スプレーを設置して、学園への出入りの際に手指の消毒を徹底しました。保護者の皆さんにも事情を理解していただき、面会や外出を児童と一緒に我慢していただいています。

また、毎朝の全児童の検温はもちろんのこと、出勤する職員にも検温の実施と出勤時に体温を記入させ、健康管理をしています。お互いにウイルスを持ち込まないよう気を付けて生活しています。

こう」と新学期が始まるのが楽しみになる児童でした。

その後は、幼稚園児から「幼稚園に行ったらしたい事」をテーマに描いた絵が元気よく紹介されました。小学生からは元気いっぱい『ドキドキドン！1年生』の歌の披露があり、中学生からは習字で決意の一筆、高校生は誓約書を読み上げ学校のルールを破らずに頑張ることを意思表示しました。

それぞれの発表の後はジュースとお菓子を頂き、お祝いをしました。それぞれの新しい場所で頑張ってください。



児童の作成ポスター

久しぶりの登校

分散登校開始

今年のゴールデンウィークのGは、我慢の「G」と言われて皆が自粛に協力した連休明け、緊急事態宣言が一部解除され出した5月の第3週に入り、徐々に分散登校



幼稚園でしたいこと

なお、この行事は令和元年度NHK歳末たすけあい配分金で行われています。

おだんご作り

手作りおやつ

春休み中、中学生の女児数人とお団子を作りました。作り方を紹介しますので、ステイホームのこの時期に、ぜひご自宅でも挑戦してみてください。

が始まりました。

児童は各学校から配布されていた宿題をカバンに詰め、職員から学用品の点検を受け、登校の準備を進めます。

中には「月末まで学校は絶対に始まらない」と思っていた。ヤバイ徹夜覚悟や」と慌てる高校生もいて食事もそこそこにテレビを我慢

《作り方》

- ①上新粉と絹ごし豆腐を同量混ぜてこね、耳たぶくらいの固さになれば丸める。団子を甘くするなら好みで砂糖を入れる。
- ②たっぷりのお湯を鍋に沸かし丸めた団子を入れ、2〜3分ほど茹でる。
- ③ぶかぶか浮かんできたら冷水に引き上げ冷ます。
- ④みたらしの材料を混ぜ、とろみがつくまで弱火で煮詰める。
- ⑤団子を竹串にさし、餡やきな粉、みたらしをつけ食べる。

《材料》

みたらしだんご約20個分

だんご

- 上新粉…100g
- 絹ごし豆腐…100g
- (お好みで砂糖を入れても良い)

みたらし

- 水…100ml
- 砂糖…大さじ2
- 醤油…大さじ2
- 片栗粉…大さじ1

丸めたり、串に刺したり味付けをしたりと児童と一緒にできる工程が多いお団子づくりは好評で、4月中旬に2回行いました。なかなか外出ができない今だからこそ、一緒にできるおやつ作りの時間を増やしていけたらと思います。



ステイホーム（団子作り）

「はい」
「チャイムが鳴りました。トイレに行ってください」
「はい」
「次の勉強の用意をしますよ」
「はい」と教室に見立てた職員室でイメージトレーニングです。常にニコニコ。何をやっても楽しそうなお新1年生でした。



ピカピカの1年生です

1じどもの日

自粛ムードの中 内容を変更して実施

毎年本園では5月5日の子どもの日は盛大に行事を開催しています。午前中に皆勤、精勤児童の表彰式、昼は会食として児童・職員全員でくら寿司に外食に出掛け、夜は演芸会で児童や職員が出し物を披露し、退園生も集まって楽しいひと時を過ごしています。しかし今年は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、残念ながら一部が中止となりました。

1年間の成果

皆勤賞・精勤賞表彰
夕食前に多目的ホールにて皆勤精勤表彰が行われました。



1年間よく頑張りました

童に精勤賞が贈られます。今年は皆勤賞が25名、精勤賞が18名とたくさんのお褒めが寄せられました。受賞した児童も出来なかった児童も昨年1年間本当によく頑張りました。今年度はコロナウイルスの影響で自粛期間が続き、先行きは分かりませんが、昨年度以上に受賞者を増やすことが園としての目標です。昨年度受賞できなかった児童も、今年度は体調管理を心掛けて頑張ってもらいたいと思います。

ホールで夕食

行事食

夕食は、お寿司、揚げ物やサラダなどのオードブル盛り合わせを



みんなでワイワイ

ホールで食べる食事はいつもよりワクワクし、児童にも笑顔が見られました。こうして全員出席で食卓を囲むことができ、みんなで元気いっぱい過ごしている事が、当たり前ではない事だと職員も気づかれました。



編集後記

育み新聞令和2年度第1号が出来上がりました。年度末から新型コロナウイルス関連で世界中が大変で、学校も長い長い休みが続きました。児童は外出を我慢して館内で過ごし、手洗い・うがいと感染予防

に協力して生活していました。

緊急事態宣言、外出自粛が解除されましたが、夏の行事は中止や内容変更の検討中です。学校も分散登校が徐々に開始され、児童にも少しずつ日常が取り戻されています。

次号では元気にはしゃぎまわっている児童の様子をお伝えできる状況になれたらいいですね。

(行事がないと記事にも影響が)今年もご愛読の程をよろしくお願ひいたします。

広報委員会一同

ご慰問・ご寄贈 ありがとうございます。

R2.3.1. ~R2.5.6

敬称略・順不同

- OsakaBookOneProject日本出版販売株式会社・大阪西部運輸株式会社 榎並課長・藤井芳明
- 有限会社フリーマーケット123・株式会社ジェイストーム・斎藤史子・藤原綾子・川本町子
- 手作りボランティアハニービー・大阪いずみ市民生活協同組合・浄土宗社会部・渋谷秀則/富江
- 公益財団法人資生堂社会福祉事業財団 理事長大矢和子・大崎久子・昭和町町会・寺本利信
- 株式会社関西フィナンシャルグループ・公益社団法人全国環境対策機構・ネスレ日本株式会社
- 大阪電業協会経営委員会青年部会 会長右川雄介・NPO法人ふーどばんくOSAKA・小川雅美
- 株式会社吉野家 代表者河村泰貴・松田食品工業株式会社・ダスカジャパンクアウテモック
- 吉本興業株式会社 代表取締役社長岡本昭彦・セントラルスポーツ株式会社健康サポート部
- 株式会社中田木工所 中田悟志・株式会社村田金箔 村田志郎・藤田忠義・大木恭司・門司一徹
- 国際ソロプチミスト大阪-柏原 会長上村功子・江崎グリコ株式会社 代表者江崎勝久
- WFWP大阪第14連合会・KANSHA株式会社・萩原希美・加藤吉宏